

ブリス／あの世とこの世とこの野郎（1985）

BLISS

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 オーストラリア

時間 112分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ある日突然、心臓発作に襲われ臨死体験をした男が奇跡的な蘇生をする。彼は自分の生活を見つめなおし、自分を取り巻く偽善に気付く。輪廻転生を信じた彼は来世に望みを託して今の生活を捨てる決心をするが、家族や仕事のパートナーたちは、彼を元の生活に引き戻そう画策する……。

オーストラリア本国で大ヒットした、シニカルで笑えないコメディ。腹黒い家族たちと誠実であろうとする主人公の間に起こる騒動を、CM出身の監督らしく飛躍したイメージを交えて描いた点が印象的。ドタバタにも感傷的な方向にも流されず、クールな視点で描ききったところに好感が持てる。日本では馴染みのない俳優たちが脇役で味のある芝居を披露しているところに注目してほしい。

【クレジット】

監督	レイ・ローレンス	Ray Lawrence
製作	アンソニー・バックリー	Anthony Buckley
原作	ピーター・ケアリー	Peter Carey
脚本	ピーター・ケアリー	Peter Carey
	レイ・ローレンス	Ray Lawrence
撮影	ポール・マーフィ	Paul Murphy
音楽	ピーター・ベスト	Peter Best
出演	バリー・オッター	Barry Otto
	リネット・カラン	Lynette Curran
	ヘレン・ジョーンズ	Helen Jones
	ジア・カリデス	Gia Carides